



文部科学大臣賞受賞作品

世界連邦運動協会（海部俊樹会長）主催、当協議会と文部科学省後援の「世界連邦推進全国中小学生ポスター・作文コンクール」の表彰式が会和2年2月16日（日）にJ.I.C.A 地球ひろば（東京都新宿区）にて開催されました。

次代を担う小・中学生を対象として平和の尊さ、世界連邦についての理解を深めるとともに、平和教育に資することを目的として昭和47年から実施されているもので今年で48回目を迎えました。

ポスター17点、作文17点
が入選しました。

入選作品は、同ひろば

152自治体から496万円集まる 自治体職員1人100円募金



さらに改定へと向かうるはが、中東和キリスト教イラン連邦「子孫復讐事業」などの組にも活用しています。自治体職員の皆さまの積極的なご協力をお願いします。

当協議会が昭和61年度から実施している「世界平和と難民救済のための自治体職員1人100円募金」について、今年1月に全国の自治体に協力を呼び掛けたところ、3月31日の時点で152自治体から計4,962,396円の善意をお寄せいただき

ました。

、詳細

また、今回、新たに24自治体に募
金に取り組んでいただきました。ご
協力いただいた関係者の皆様に厚く
感謝申し上げます。

また、今回、新たに24自治体に募
金に取り組んでいただきました。ご
協力いただいた関係者の皆様に厚く
感謝申し上げます。

お預かりした募金は、国連U.N.H.C.R協会と日本ユニセフ協会へ寄託
し、紛争や迫害で祖国を追われた人
や、飢えと病気・貧困に苦しむ子ど
もたちの救済に充てられるほか、世
界連邦・平和推進のための基金に積
み立て、基金の趣旨に沿った事業展
開に役立てます。

引き続き、本事業へのご理解とご支援をお願いします。

令和2年度総会 東京で開催予定(6月3日)

全国市長会議と同日開催

世界連邦都市宣言が行われてから70年目となる令和2年度の総会は、東京で開催します。

A black and white photograph capturing a moment of recognition. A young man in a dark school uniform with white stripes on the sleeves is the central figure. He is leaning forward, reaching out to accept a certificate from a woman on the right. The woman, who appears to be middle-aged, is smiling and holding the certificate towards him. To the left, another woman in a light-colored suit and glasses observes the interaction. In the background, a large, circular emblem or logo is visible, though its details are not clearly legible. The overall atmosphere suggests a formal award ceremony.



賞状を授与する日下部理事長（右端）

平和の尊さを訴えた世界連邦運動に自治体が賛同を表明する世界連邦都市宣言。終戦からわずか5年目の昭和25年10月14日、京都府綾部市が我が国初の世界連邦都市宣言を行って以来、今年で70周年の節目を迎えます。

宣言から5年後の昭和30年6月9日には、当協議会の前身となる「第1回世界連邦平和都市連絡協議会」が開催されると、自治体における世界連邦運動は急速に活発となりました。現在、236自治体（当協議会調べ）が宣言するに至っています。

世界連邦都市宣言 70周年



昭和25年宣言採択時の綾部市議会の様子



平和塔から望む綾部市の市街地

平和推進のまち

昭和25年8月1日に市制施行した綾部市は、直後の同年10月14日に世界連邦都市宣言を行いました。平成12年にイスラエルエルサレム市と友好都市宣言。平成15年には中東和平プロジェクトを初開催するなど、先駆けて平和活動を推進しています。

魅力あふれる田園都市

綾部市は、京都府中北部にある人口3万人余りの小さなまち。由良川の清流と美しい原風景や、魅力あふれる里山に恵まれた田園都市です。2つの高速道路が交差し、日本海や大都市圏をつなぐ交通の要衝でもあります。

今回は、当協議会会長市の綾部市を紹介します。今後も可能な範囲で加盟自治体の取組などを掲載する予定です。

綾部市の紹介

**国会委員会で
「SDGs推進大会」**

世界連邦日本委員会（衛藤征士郎会長）は、昭和24年12月20日の創設以来70周年を迎えるに至っています。

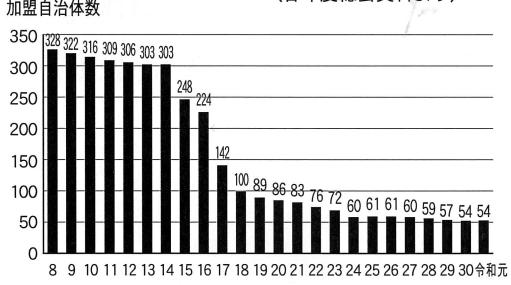
当時の松岡駒吉衆議院議長

当協議会の加盟自治体数は、令和元年度総会時点での54団体。平成の大合併などの影響を受け、平成8年度の328団体から約20年間で約6分の1となりました。

関係団体の皆様のお声掛けなど、加盟促進にご理解・ご協力をお願いします。

加盟促進に協力を！

当協議会の加盟自治体数の推移 (各年度総会資料より)



を初代会長として、100名以上の超党派の国會議員により設立。平成17年の衆議院、平成28年の参議院における世界連邦に関する国会決議の成立にも大きく寄与・貢献されたところです。

当協議会を含む、国内の世界連邦関係6団体でつくる世界連邦推進日本協議会（海部俊樹会長）は、令和2年11月7日に36回目となる「世界連邦日本大会2020 in Osaka」を開催する予定で準備を進めています。

第36回世界連邦日本大会 大阪で今秋開催予定

世界連邦日本大会の開催状況 (過去10年間)

回	年月日	開催地
28	平成21年11月22日	金沢
29	平成22年10月22日	札幌
30	平成23年11月13日	東京
31	平成25年11月10日	京都・大阪
32	平成27年10月31日	綾部
33	平成29年10月14日	大阪
34	平成30年8月18日	亀岡
35	令和元年5月26日	東京

事務局から

この度の新型コロナウイルスの感染拡大については、世界連邦運動に携わる立場からも、民族紛争や食糧問題、環境問題、貧困・人権問題などと並ぶ、国家の枠組を超えて対応するべき世界的な共通課題であると認識しております。なお、今回記事として掲載しております令和2年度の事業等については、今後の状況により、中止又は延期となる可能性がありますので、ご容赦願います。